

CITATION: Johansen HK, Gotzsche PC. Amphotericin B lipid soluble formulations versus amphotericin B in cancer patients with neutropenia. *Cochrane Database of Systematic Reviews* 2014, Issue 9. Art. No.: CD000969. DOI: 10.1002/14651858.CD000969.pub2.
CRG名: Cochrane Gynaecological Cancer Group

[最新版\(英語版\)はこちら](#)

英語版最終改訂年月: 7 JUL 2014
Clib issue No.; N/U: 2014 Issue 9; Update

アブストラクト

背景: 化学療法による治療または骨髄移植を受けた癌患者では、真菌感染症にかかるリスクが高くなっている。このような感染症は、生命を脅かすことがある。そのため、このような患者に対して、または発熱している場合にはしばしば、抗真菌薬が予防的に投与される。

目的: 好中球減少症の癌患者を対象にアムホテリシンBの脂溶性処方と従来のアムホテリシンB製剤とを比較すること。

検索戦略: 1966年～2014年7月7日のPubMedおよび同定された論文の参考文献一覧を検索した。

選択基準: アムホテリシンBの脂溶性処方を従来のアムホテリシンB製剤と比較したランダム化臨床試験。

データ収集と分析: 2名のレビューアが個別に試験の適格性、バイアスリスク、要約データを評価した。

主な結果: 13試験(患者1,960例)を見出した。アムホテリシンBの脂溶性製剤の有効性は、死亡率に関して従来のアムホテリシンB製剤を上回らなかった[相対リスク(RR)0.5; 95%信頼区間(CI)0.64～1.14]が、侵襲性真菌感染症(RR 0.65; 95%CI 0.44～0.97)、血清クレアチニンの100%増加と定義される腎毒性(RR 0.45; 95%CI 0.37～0.54)、脱落者数(RR 0.78; 95%CI 0.62～0.97)は少なかった。

大部分の患者で使用された薬剤、AmBisome(4試験、患者1,214例)については、死亡率(RR 0.77; 95%CI 0.54～1.10)に有意差はなかったが、侵襲性真菌症(RR 0.63; 95%CI 0.39～1.01、P値 0.053)に関しては従来のアムホテリシンB製剤より有効性が高い傾向があった。

AmBisome、IntralipidアムホテリシンB製剤(6試験、患者379例)、アムホテリシンBコロイド分散製剤(ABCD)(2試験、患者262例)、アムホテリシンB脂質複合体製剤(ABLIC)(1試験、患者105例)のすべてでは、腎毒性の発生率が低下したが、至適状況下における従来のアムホテリシンB製剤の投与は稀であった。

レビューアの結論: 従来のアムホテリシンB製剤を至適状況下で投与した場合、脂溶性製剤に利点があるかどうかは不明で、それらは高額であるため、ほとんどの状況ではルーチンに使用できない。アムホテリシンBの脂溶性製剤処方と、同じ用量で、注入関連毒性予防のためのルーチンな前投薬および腎毒性予防のための水分、カリウム、マグネシウムの補充と共に投与された従来のアムホテリシンB製剤を比較する大規模な試験が必要である。

平易な要約(Plain language summary)

アムホテリシンBによる癌患者の真菌感染症予防

化学療法による治療または骨髄移植を受けた癌患者（特に、真菌感染症にかかるリスクが高くなっている）のCare
Copyright (c) All rights reserved by Minds, Japan Council for Quality Health Care
ような感染症は、生命を脅かすことがあります。そのため、このような患者に対して、または発熱している場合には
しばしば、抗真菌薬が予防的に投与されます。本レビューでは、アムホテリシンBの脂溶性製剤に伴う有害事象が
従来のアムホテリシンB製剤よりも少ない（腎毒性が低く、脱落者が少ない）ことが確認されました。しかし、従来の
アムホテリシンB製剤を至適状況下で投与した場合、脂溶性製剤に利点があるかどうかは不明です。

（監訳 柴田 実）

翻訳公開日：2015年9月1日

ご注意：この日本語訳は、臨床医、疫学研究者などによる翻訳のチェックを受けて公開していますが、訳語の間違いなどお気づきの点がございましたら、Minds事務局までご連絡ください。なお、2013年6月からコクラン・ライブラリーのNew review, Updated reviewとも日単位で更新されています。Mindsでは最新版の日本語訳を掲載するよう努めておりますが、タイム・ラグが生じている場合もあります。ご利用に際しては、最新版（英語版）の内容をご確認ください。